

# 令和4年度 読書教育重点校 活動報告

## 熊本県立牛深高等学校

本校は、県内唯一の普通総合学科高校であり、校訓「敬愛・勤勉・創造」のもと、志高く、豊かな感性を培い、闊達な行動力を身につけた生徒の育成を教育目標として掲げている。また、図書館教育では読書指導に重点を置き、読書の習慣化や読書意欲の喚起に努め、豊かな感性と想像力を育成することを目標としている。

### 牛深高校図書館基本データ (令和3年度末時点)

蔵書冊数：22,978冊 (生徒一人あたり：152.1冊)  
購入冊数：392冊 (生徒一人あたり：2.6冊)  
貸出冊数：1,723冊 (生徒一人あたり：11.4冊)



校舎



図書館

### 図書館教育の取組

#### (1) 朝の読書

平成12年度から実施している朝の読書は、令和4年度で23年目を迎えた。週に2日程度実施しており、各教室で15分間集中して読書に取り組んでおり、一日を落ち着いた気持ちでスタートさせることができている。

#### (2) 授業での図書館活用

教科や科目での調べ学習では、本校の所蔵資料やインターネットに加え、近隣の公共図書館や学校図書館と相互貸借を行うなど、多様な方法で情報収集を行っている。

#### (3) 図書委員会活動

各クラス2名の計12名が図書委員会として活動している。活動内容は主に当番制による昼休みの当番活動で、書架整理等を行っている。文化祭ではステージ部門や展示部門に参加し、図書委員会活動に関する発表や図書委員手作りのブックカバーやしおりの配布などを行っている。

#### (4) 広報活動

新着本案内や図書館からのお知らせを掲載した「としょかんNews」を原則毎月発行している。また、校内にある図書館掲示板を活用して、新鮮な情報提供を行うことで図書館への興味関心の向上を図っている。

#### (5) 地域との連携

熊本県立図書館による配本協力に加え、天草市立図書館や天草地区の高校の学校図書館と相互貸借を行っている。また、天草地区の高校の学校図書館ではグループメールを積極的に活用して、レファレンスの相談等も行っている。

#### (6) コーナー展示

図書館内に季節や話題に合わせた特設コーナーを設置し、図書館の利用促進を図っている。



朝の読書



校内にある図書館掲示板



コーナー展示

### 成果と課題

朝の読書をはじめとしたこれまでの図書館教育が評価され、令和3年度子供の読書活動優先実践校として文部科学大臣表彰を受けた。今後の課題としては、一人一台端末の導入にともなう図書館利用者の減少があげられるが、授業との連携を中心に、学習センターや情報センターとしての図書館の役割を強化して対策を講じていきたい。そして、今後もより多くの生徒が図書館や本を身近に感じてくれるように、利用者に寄り添った図書館運営を行っていきたい。